



ベックマン・コールター 遠心機のメンテナンス 法令・規則に基づく点検、OQ 及び自主検査代行のご案内

弊社は、お客様の標準操作手順に沿った作業を代行できるように、必要な教育・訓練を受けたサービスエンジニアがお客様に代わって点検を行います。

点検中に異常を認めたときは、正規部品での補修その他の必要な措置を迅速に行い、お客様が記録として保管できるように書面でご報告しております。

弊社では様々なガイドラインに適用可能なプロセスを構築しておりますので安心してお任せください。



**ベックマン・コールターでは以下の法令に則したサービスを行っております
ぜひ、機器の運用・管理にお役立てください！**

法令・規則より一部抜粋

- 労働安全衛生法 第四十五条 第二百十条
事業者は、自主検査を行うときは、その使用する労働者で資格を有するもの又は規定する登録を受け特定自主検査を行う者に実施させなければならない。違反した場合、五十万円以下の罰金に処する。
- 労働安全衛生規則 第141条
一年以内ごとに一回、定期自主検査を行ったときは、各事項を記録し、これを3年間保存しなければならない。自主検査を行った場合において、異常を認めたときは、補修その他の必要な措置を講じなければならない。

自主検査項目

- ① 回転体の異常の有無
- ② 主軸の軸受け部の異常の有無
- ③ プレーキの異常の有無
- ④ 外枠の異常の有無
- ⑤ 前各号に掲げる部分のボルトのゆるみの有無



定期自主検査代行サービスは法令で指定される検査項目をお客様に代わって弊社エンジニアが実施します。



**自主検査代行サービスに加えて更に充実した有償点検・保守点検、
GLP/GMPに対応したOQサービスもご提供しております。**

詳細は裏面へ



ベックマン・コールター 遠心機のメンテナンス

充実した有償点検・保守点検・OQ サービス

定期有償点検・保守点検は決められた弊社保守点検表に基づいて各部点検、消耗部品の交換、クリーニングおよび動作テストを実施します。法令検査項目に加えて機器の安全稼働に繋がる多数のメンテナンス検査を行います。

オイル交換で真空系のトラブルが減ります！
交換前と後は、真空度の規定値到達に5分以上の差が出ます！

クリーニングもしっかりと！



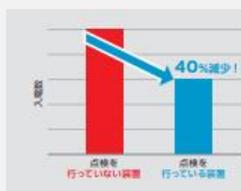
左：新品 右：機器を一年間使用したもの



点検前



点検後



サービスエンジニアが行う保守点検により、点検を行っていない機器に比べて突発的な不具合の発生が40%減少するというデータが得られています。

(2016年 米国ベックマン・コールター株式会社による集計)

OQサービスは法令に基づく検査項目、保守点検内容に加えてGMP/GLP、PIC/S、USPなどによる規制で装置に必要とされる性能を校正された測定器を用いて検証します。回転速度制御精度、温度制御精度、運転時間制御精度、設置環境温度などの検査を行います。

GMP/GLP, USP, ISOなどによる規制

- GMP/GLPにおいて、**試験従事者における教育訓練の実施状況、記録の保管について確認**が求められ、機器の点検、保守等の管理が行われていることの確認も必要になります。
- USP Chapter 1058により分析機器は適切に機能することを保証するため、ソフトウェア検証を含み精密な検査を実施する必要があります。**適切な訓練を受けた試験従事者が検査を実施する必要があります**
- ISO 9001認証により**適切な教育・訓練・経験があること**、教育を実施した場合にはその有効性を評価し、**記録を保持することが**求められています。

保守プランにご加入されますと定期点検の計画、OQサービス(オプション)、優先訪問、安全教育、費用の予算化など更に様々なメリットが得られます！

保守契約に継続加入 されているお客様の声

➔ A社 研究所

ベックマン・コールターのサービスにはとても満足です。いざというときや不具合にすぐに対応していただけるので助かります。保守プランの選択肢が多く、ニーズにぴったりの保守プランに加入しています。保守点検も定期的に行っているため、故障を未然に防ぐことができ、装置の状態が常に一定で安定しているので、安心して使っています。



お問い合わせは
お客様サポートセンターへ

0120-566-730 または **03-6745-4704**

電話受付時間 9:00~17:30 (土・日・祝日・その他休業日を除く)

Webでのお問い合わせ: <https://www.beckman.jp/contact-us>

